

# 『法と哲学』

## 【投稿規程】

責任編集：井上達夫（東京大学、法哲学）

編集委員：若松良樹（学習院大学、法哲学）、山田八千子（中央大学、法哲学・民法）

宇野重規（東京大学、政治思想史・政治哲学）、瀧川裕英（立教大学、法哲学）

児玉聰（京都大学、倫理学）

### (1) 応募論文

投稿できる論文の内容は、「法、または法の道徳的・政治的・社会的な背景をなす規範的問題について、哲学的考察を行う」和文未発表論文で、(i)和文論説、または(ii)和文書評です。

掲載対象論文の範囲に関する詳細は「『法と哲学』創刊にあたって」をご参照ください。

#### (i) 論 説

##### ① 提出論文について

- ・分量は、注および図表等を含め、30,000字以内。横書きとする。
- ・論文原稿には、表題だけを記載し、著者の氏名等は記載しない。

##### ② 氏名等は、【2】投稿シートに記入し提出する。

（投稿シートのフォーマットは信山社HPよりダウンロードの上、ご記入ください）

##### ③ 和文要旨（400字以内）およびキーワード（10個以内）を添える。

##### ④ 引用文献は著者名と出版年だけで示し、完全な書誌情報は原稿末尾の引用文献リストにまとめて示す。脚注は説明注のみとし、単なる出典表示の注は本文中の該当箇所に括弧書きで挿入する。

#### (ii) 書 評

##### ① 提出論文について

- ・対象著作は、和文の法の哲学的基礎に関連する著作（論文集も含む）に限る。
- ・統一性を有する共著（講座も含む）も可。
- ・分量は、注および図表等を含め、おおむね10,000字以内。横書きとする。
- ・論文原稿には、表題だけを記載し、著者の氏名等は記載しない。

##### ② 氏名等は、【2】投稿シートに記入し提出する。

（投稿シートのフォーマットは信山社HPよりダウンロードの上、ご記入ください）

##### ③ 和文要旨（400字以内）およびキーワード（10個以内）を添える。

### (2) 応募書類の提出

応募者は、【1】投稿エントリー・シートを6月末までにご提出ください（投稿エントリー・シートのフォーマットは信山社HPよりダウンロードの上、ご記入ください）。

その後、上記(i)または(ii)の書類(①～③)を、MS-WORDファイル、一太郎ファイル（原則としてA4判40字×40行）またはテキスト・ファイルにしてメール添付で提出してください。

・締切日：原稿は刊行前年の9月末日締切。

・提出先：信山社研究雑誌編集部『法と哲学』係 <kenkyu@shinzansha.co.jp>

・【1】および(i)(ii)提出後、それぞれ受領確認のメールが届きます。このメールが届かない場合は、信山社 (<kenkyu@shinzansha.co.jp>) にお問い合わせください。

### (3) 審査日程

原則として、刊行年の1月中に、応募者に結果を通知する予定です。

審査結果は、「掲載可」、「掲載不可」、「補正の上掲載可」のいずれかで通知されます。

### (4) 掲載誌の献呈

論文の掲載誌刊行後、1冊献本いたします。

・二重投稿は認められません。

・なお、「掲載可」の論文数が、本誌掲載可能枠を超えた場合は、次号以降の掲載となり、「掲載順延」（次号以降掲載）の通知がなされることがあります。